

平成30年度
第4回 区連協 三役会・理事会

日時 平成30年10月4日(木)

三役会 13時30分～

理事会 14時00分～

場所 花見川区役所2-4会議室

次 第

1 開 会

2 議 題

(1) 平成30年度要望事項の回答について

(2) 平成30年度研修事業について

3 その他

(1) 次回(第5回)の開催日について

4 閉 会

平成30年度花見川区連協要望回答依頼先一覧

No.	中学校区	要望事項	担当部課名
1	花園中学校区	大賀ハスのふるさと 東大旧緑地植物実験所の今後の展望について	総合政策局総合政策部政策調整課
2	こてはし台中学校区	横戸町23号線道路拡幅に関する現計画通りの推進要望	建設局道路部道路建設課
3	こてはし台中学校区	花見川区大日町地先宇那谷町18号線交差点改善	環境局環境保全部環境規制課 市民局市民自治推進部地域安全課 建設局道路部道路建設課 経済農政局農政部農地活用推進課
4	幕張中学校区	市道幕張189号線拡幅及び歩道整備のお願い	建設局道路部道路計画課 建設局道路部街路建設課 都市局建設部宅地課
5	花見川中学校区	市立柏井小学校校庭の再設計・再整備について	教育委員会学校教育部学校施設課
6	花見川中学校区	都市計画道路柏井町・三角町線の柏井橋北側付近の信号機及び横断歩道の設置について	市民局市民自治推進部地域安全課
7	花見川中学校区	柏井小学校入口道路の拡幅について	教育委員会学校教育部学事課
8	天戸中学校区	作新台5-26-17地先押しボタン式信号の普通信号化へのお願い	建設局道路部道路計画課
9	天戸中学校区	主要地方道長沼・船橋線の歩道拡幅整備について	建設局道路部道路計画課

平成30年度市連協要望回答依頼先一覧（花見川区）

No.	中学校区	要望事項	担当部課名
1	花園中学校区	花見川河川敷の環境整備と観光資源としての活用について	都市局公園緑地部花見川公園緑地事務所 経済農政局経済部観光プロモーション課
2	幕張中学校区	幕張五丁目中心街から海浜幕張方面に向かう道路に付き安全確保・利便性確保のため信号機設置等のお願い	市民局市民自治推進部地域安全課

平成30年度花見川区連協要望事項への回答

要望 1

「大賀ハスのふるさと 東大旧緑地植物実験所の今後の展望について」

東大が旧緑地植物実験所から撤退し、その後を地域の自治会などで構成する大賀ハスのふるさとの会が管理して、花ハスの栽培を継続して本年度で早くも7年目に入りました。幸いにも地域の協力やボランティアの参加に加えて、千葉市や花見川区の理解あるご支援をいただきながら今日まで、観蓮会も途切れることなく継続することができました。また、■■■■氏のご指導と献身的な援助もなければ、このようなハス圃場を継続することはできませんでした。

私たちは今後もこの事業を継続してまいります、いつも大きな懸念を抱えていなければなりません。この実験所の使用は、ご高承の通り、この土地が売れるまで一年毎の契約になっており、はなはだ不安定な状態になっています。

この土地は千葉市の貴重な里山であり、文化遺産でもあります。私たちがここで大賀ハスをはじめ多くの花ハスを栽培すればするほど、この環境のすばらしさが身にしみてまいります。なんとか安心してこの土地全体を活用する手だてはないものかと思いが益々強くなっています。

本来、この土地を市が取得できればベストですが、今直ぐは無理だとしたら、長期に借用し、花ハス以外にも市民の里山として、しかるべき活用ができないかと思えます。今のままではもったいないというほかありません。

幸い、オオガハスは千葉市都市アイデンティティ戦略プランとして取り上げられています。この地はまさにそれにふさわしい場所です。私たちは、千葉市が大賀ハスの発祥の地として、もっと声を大きくしてPRして良いと思えます。

私たちは旧緑地植物実験所だけでなく、地域の小中学校のハス池の復活や維持、新検見川駅のコンコースの花ハス展示、さらには花ハスの栽培講習会による花ハスの普及にも努力して参ります。大賀博士の残されたハスを愛する文化の普及が花園地区の願いでもあります。市を上げての戦略プランを実現するために私たちも参加したいと存じます。

<提案>「緑地植物実験所」を「大賀（ハス）記念公園」として再開発する。

- ①花ハス圃場の継承 ②里山状の敷地全体の環境保全
- ③利用可能な温室施設の活用（市民への貸出しなど）
- ④児童・生徒の研修の場所としての活用（キャンプも可能）

回答

観蓮会の開催等大賀ハス文化の伝承の普及活動に取り組んでいただきありがとうございます。

東京大学旧緑地植物実験所用地において、地域の市民団体(大賀ハスのふるさとの会)の皆様がハスの管理・育成を行い、観蓮会を継続して行える環境が維持できるように、引き続き東京大学に対して、同実験所用地の無償賃借をお願いしてまいります。


(総合政策局総合政策部政策調整課)

要望 2

「横戸町23号線道路拡幅に関する現計画通りの推進要望」

横戸町23号線の拡幅については、市関係者のこれまでのご努力により進展がみられ、引き続き現計画の推進をお願いする。本事業は、横戸台団地入居時からの住民の悲願あり、困難な問題がある中であっても、推進を切望します。なお、昨年4月より、「花まる号」バスが現状道路の通行を開始しており、利便性が向上している。

<23号線北側の道路拡幅の経緯と現計画>

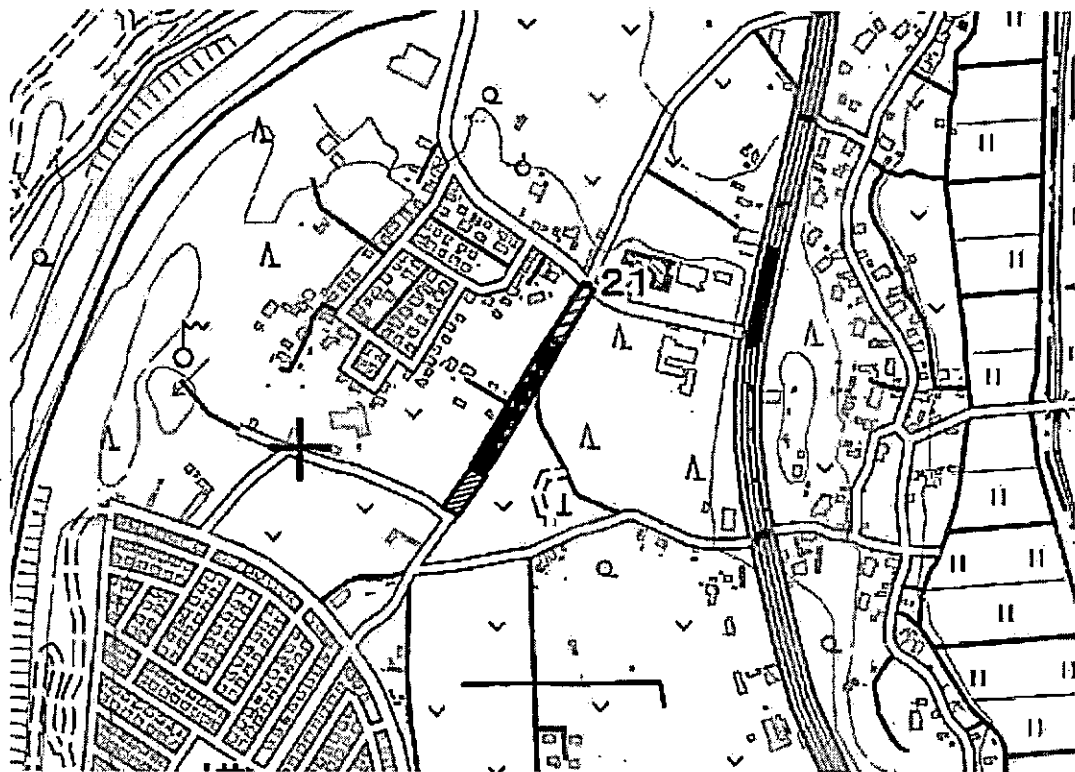
28年度、弁天橋側から120mが年度内工事完了。( 部分)

29年度、160mを本年度9月以降工事開始予定。( 部分)

30年度、90mについて工事実施予定。( 部分)

31年度、タイヤ業者使用中の角地の土地購入予定。

32年度、残り90mについて工事予定。



(出典：国土地理院ウェブサイト)

回答

横戸町23号線の拡幅整備については、平成29年度に160m区間を整備し、平成30年度には引き続き90m区間の整備を行う予定です。

なお、横戸台団地に接続する残り90mの未整備区間にかかる用地についても、引き続き早期の用地取得に向けて交渉を進めてまいります。

(建設局道路部道路建設課)

「花見川区大日町地先宇那谷町18号線交差点改善」

当該地域は国道16号以東に位置し四街道市と佐倉市、八千代市にも隣接し、千葉市の北端の地と云われています。当該地域には多くの休耕農地や林地があり、千葉北インターからも近いことから、近年、これら遊休地にトラックや重機の駐車場（置き場）、スクラップ処理、車の解体、産廃処理、流通施設が次から次へと新設されております。

私たちは、遊休地の有効利用としてこれらの動きに理解を示しますが、一方、当該地域には4,000人を超す市民が日々の生活を営んでおり、これら動向に対して、無関心ではおられません。特に、これら施設関連の大型車両が朝夕、宇那谷町18号線を行き、交通渋滞や事故の危険性が增大しております。かかる状況下、以下項目について善処をお願いします。

①大日町地先宇那谷町18号線の交差点の早急なる改善については、以前にも要望して、土地の取得が必要で進展していない、との回答がありましたが、地権者との取得交渉を前進させ、早急なる工事着手をお願いしたい。別紙、写真のように、み春野や大日町からこてはし台小学校への通学路にあることから子どもたちの安全確保の為に真剣に取り組んでいただきたい。

②当該地域における遊休農地の駐車場や重機置き場、スクラップ処理施設への転換が進展している現状を市はどう見ているのか、どういう将来図を描いているのか、お示し願いたい。特に交通問題、環境問題に配慮したきめ細かな対応と将来図設計を要望します。

回 答

①について

大日町地先宇那谷町 18 号線の交差点については、土地所有者の協力が得られず、整備の見込みがたっておりません。

引き続き、土地所有者に対し、交渉を行ってまいります。

(建設局道路部道路建設課)

要望のありました交差点改善に伴う安全対策について、同交差点に設置される信号機は公安委員会(警察)の所管であり、交差点改善(改良)が行われるに際し公安委員会(警察)との協議が行われますので、必要な安全対策を講ずるよう地域を管轄する千葉北警察署に要請してまいります。

また、大型車両の走行に対する交通規制(大型貨物通行禁止)についても、千葉北警察署に要請を行ってまいります。

(市民局市民自治推進部地域安全課)

②について

②の地域に所在するスクラップ処理施設については、これまで何度か現場に立入り、重機の使用について適正な負荷で稼働するとともに、過度の騒音を発生させない丁寧な作業を行うことや、搬入出車両については低速で運行し周囲の環境に配慮すること、悪臭発生の原因となる腐敗するようなものの取り扱いや、油の流出に十分注意することなどについて指導しております。

今後も、作業状況の監視・指導を継続してまいります。

(環境局資源循環部環境規制課)

遊休農地を含む農地を、駐車場などの他の用途へ転用する場合については、他法令の許認可が行われるものであるか、また周辺農地の営農に及ぼす影響を防ぐ措置が適切かなど、農地法の規定に基づく審査を行うとともに、違反転用等の不適正な利用が認められた場合には、指導を行っております。

転用の許可にあたっては、地域・用途についても、法令に基づき審査を行っているものでありますが、今後も、市内農業の充実、農地の有効活用が行われるよう、適正な審査、指導を行ってまいります。

(経済農政局農政部農地活用推進課)

「市道幕張189号線拡幅及び歩道整備のお願い」

主要地方道千葉鎌ヶ谷・松戸線の武石三代王神社から京葉道路幕張パーキングエリア入口間（約500m）は幕張東小学校への通学路に指定されていますが、道路幅が狭く（約4m）かつ車の往来が日に日に激しくなり、指定通学路を変更するほど大変危険な状態になっております。消防・救急車等の緊急車両の通行も最悪の状態です。

189号線沿線には霊園への道路、老人施設への道路、ミニ開発と称する休耕田の宅地化のための建設道路及び京葉道路パーキング内に併設されているパサール裏口への必要道路となったためと考えられます。

未整備道路であっても、この道路無くしては上記開発等の実施が難しいので、トラック・ダンプ等の大型車両が頻繁に往来するのです。また、この道路は抜け道としてネット情報に登場しており、通過車両数は日に日に増えており、さらに危険度が増しています。

このため、車両のすれ違いが困難な箇所での避難所設置は1ヶ所実現しましたが、交通量は増加する一方で抜本的な解決にはほど遠いものです。千葉市行政の開発方針と環境整備とのバランスのとれた規制・指導を強く切にお願いいたします。

また、大型マンションの入口にある交差点についても交通量が増加している現状から信号機設置を要請していますが、警察行政からはまず、交差点付近の道路設計の見直しが必要との指摘を聞いておりますので、ご検討をお願いいたします。

地域住民の人・車及び通過車両の安全確保のため、189号線の拡幅及び歩道環境の整備は喫緊の課題として要望いたします。

回 答

ご要望の幕張189号線は、道幅が狭く、車両の円滑な通行が確保できていないことから、対策の必要性を認識しております。

拡幅及び歩道整備には用地の取得が必要となりますが、当該路線は山側には神社、海側にはマンションなど堅固な建築物が連担していることから用地買収が困難な状況であります。

このため、主要地方道千葉鎌ヶ谷松戸線から大型マンションの入り口交差点へ抜ける市道武石10号線の拡幅事業を進めているところであり、当該交差点につきましては、この拡幅事業の中で改良を検討してまいります。

また、地区の交通環境改善のため、都市計画道路幕張本郷松波線の整備に関して、事業化に向けた調査を進めてまいります。

(建設局道路部道路計画課)

(建設局道路部街路建設課)

宅地開発に伴う工事車両については、開発許可時に千葉市宅地開発指導要綱により、特に登下校時間の児童の安全や騒音及び振動等に十分注意して施行するよう、事業者へ指導しております。

また、今後とも、交通法規など関係法令の遵守を徹底するよう注意喚起いたします。

(都市局建設部宅地課)

要望 5

「市立柏井小学校校庭の再設計、再整備について」

市立柏井小学校の校庭は市道天戸町・柏井町線の拡幅整備事業(平成32年竣工予定)により、約5mカットされ、道路用地となります。また、平成16年3月には芝生広場として校庭の拡張工事(683㎡)が完了しましたが、手入れが十分でなく、芝生がなくなり、雑草が茂る状態となっています。また、校舎前の植え込みも校舎に平行になっていない等の諸問題があります。

芝生広場も校庭の一部として、校庭全体の再設計、再整備を要望します。

回答

校庭の整備については、校庭の水はけや起伏状態が悪い等により授業等の学校運営に支障が発生している学校から優先的に整備を行っており、現時点では柏井小学校にて校庭整備を行う予定はありません。

今後、柏井小学校にて校庭整備を行う際には、芝生広場及び植え込みの整備についても校庭整備の一環となるよう検討を行ってまいります。

(教育委員会学校教育部学校施設課)

要望 6

「都市計画道路柏井町・三角町線の柏井橋北側付近の信号機及び横断歩道の設置について」

架け替え工事中の柏井橋を花島町方面から大和田方面へ渡ると、すぐ右側に宅地が12年位前に造成されており、この地区から花見川小学校や花見川中学校に通学する生徒が急増しています。

小中学校の統合による通学路の整備事業で柏井町46号線も最近、入口が拡張され、歩道も一部整備されており、これに伴い、本道にあたる柏井町・三角町線の利用者も増加し、交通量も増加しています。

また、本道隣接住民の高齢化も急速に進んでおり、通学路にあたる生徒と高齢者の安全確保のため、早期に信号機設置に必要な人だまりスペースの用地確保と押しボタン式信号機、横断歩道の新設を要望します。

回答

要望のありました押しボタン式信号機及び横断歩道の設置につきましては、公安委員会(警察)の所管となりますので、地域を管轄する千葉北警察署に情報提供いたします。

なお、歩行者滞留場所の用地確保にむけ地権者と交渉中であることを申し添えます。
(市民局市民自治推進部地域安全課)

要 望 7

「柏井小学校入口道路の拡幅について」

柏井小学校前信号から柏井小学校校門までの道路幅は校門前付近で、車道 4.95m、歩道 1.95m、入口付近（信号に近いところ）で車道 6.45m、歩道 1.95mしかなく、歩道も通学路としては狭く、車道はバスや工事用大型車両の校内への乗り入れは対向車の有無にかかわらず困難です。幸い、市道天戸町・柏井町線の柏井小学校前信号から柏井高校入口信号までの約 1,000mの拡幅整備工事が平成31年から始まりますので、その工期に合わせて拡幅整備をしていただければ工費負担も少ないと考えます。

学校敷地には倉庫がありますが、十分余裕があるので、約3m（歩道1m、車道2m）学校側に拡幅し、通学児童の安全確保とバスや大型車両の校内乗り入れが可能なよう要望します。

回 答

はじめに、柏井小学校信号前から柏井小学校校門までの通学路についてですが、歩道の幅が確保され、かつ、ガードレールの整備された状況が現地にて確認できましたことから、登下校する児童の安全確保がなされた道路であると判断をしております。

次に、柏井小学校信号前から柏井小学校校門までの車道についてですが、バスや工事車両が校内に入る機会は少なく、また、現状でも乗り入れは可能であることから、大型車の通行及び校内への乗入れに特段の支障はきたしていない状況であると考えております。

（教育委員会学校教育部学事課）

要 望 8

「作新台5-26-17地先押しボタン式信号の普通信号化へのお願い」

通学路にもなっているこの箇所は、最近においても児童や高齢者が重傷を負った重大事故が2件発生し、過去には死亡事故も発生しているため、ぜひとも押しボタン式の信号機から普通の信号機へ変更していただきたい。

変更するには道路の拡幅が不可欠なので、拡幅整備を要望いたします。

回 答

当該箇所におきましては、利用者の十分な安全確認が必要不可欠なものであり、注意喚起のための路面標示や看板設置を過年度に実施したところであります。

用地買収を伴う整備につきましては、現在、着手している事業の完成を優先しているところであり、拡幅整備の早期事業化は難しい状況です。

今後も、現道内において実施可能な対策があれば対応してまいります。

(建設局道路部道路計画課)

要 望 9

「主要地方道長沼・船橋線の歩道拡幅整備について」

標記の歩道は、長作町1868番地三島神社付近より長作町1889番地間の約300mにわたる歩道です。

小中学校への通学路になっておりますが、幅が1mほどしかなく、雨天、強風時には車道に押し出され大変危険な状態です。また、自転車も歩道通行しており、接触事故も多発しております。

児童並びに地域住民の安全を確保するため歩道の拡幅整備をお願いいたします。

回 答

ご要望の区間につきましては、長作小学校の通学路に指定されており、約1mの歩道幅員の箇所もありますが、両側に歩道が整備されております。

現状、数多く存在する歩道のない通学路への対策を優先していることから、本区間における用地買収を伴う歩道拡幅につきましては、早期事業化が難しい状況です。

(建設局道路部道路計画課)

平成30年度市連協要望事項への回答（花見川区抜粋）

要望 1

「花見川河川敷の環境整備と観光資源としての活用について」

区内を流れる一級河川である「花見川」は区の名称になっているように、区における重要な資源であると認識しており、花見川の河川敷の整備等を行うことで、住環境が向上し、子育て世代等の定住者を呼び込むことが可能になると考えます。

堤防の復旧工事は終了したはずですが、依然としてサイクリングロードの傷みも大きくなるばかりで自転車ばかりか歩行者の通行にも支障があります。

サイクリングロード沿いの河川敷も管理が十分といえず、アシや篠竹が伸び放題で防犯上からも危険な箇所があります。また、千本桜緑地と河川管理地の草刈りの時期がずれていて、チグハグ感が否めません。管理の一元化はできないのでしょうか。懸案の上流部の、不法耕作、不法釣座の撤去も行われましたが、まだ残っているところがあります。また、下流域の耕作地はそのままです。

土手の桜並木も住民に潤いを与えていますが、直ちに対策が必要な箇所がみられます。折角の桜も天狗巣病が多く見られます。病虫害対策もぜひお願いします。また、照明計画を含めた花見川両岸の安全対策も早急をお願いします。

花見川を有する区民としては、海辺だけでなく花見川と周辺地域を含めてウォーターフロントとすべきだと考えます。これを貴重な魅力ある観光資源として有効活用が可能になる方策を実施していただけるよう要望いたします。

回 答

花見川は、水辺に憩うことのできる観光資源であるとともに、サイクリングやハイキング、千本桜緑地、花島公園など、様々な観光素材に恵まれた、地域の貴重な観光資源と認識しております。

これらの活用を検討する市民団体などからの、花見川の魅力を表出させる提案については、市内外の皆様にとって親しまれ愛される観光資源として、プロモーションや広報などの支援に取り組んでまいります。

(経済農政局経済部観光プロモーション課)

花見川サイクリングコースは、独立行政法人水資源機構及び千葉県が管理している印旛放水路(通称：花見川)の管理用通路を千葉市が借りてサイクリングコースとして利用しています。

サイクリングコースの舗装につきましては、通行上危険のある大きな亀裂を優先して順次補修を実施してまいります。

市は、花見川千本桜緑地とサイクリングコース及びその両脇1m部分についての維持管理を行っており、年に3～4回の草刈りを実施しておりますが、それ以外の千葉県が管理する河川敷については、千葉県土木事務所が必要に応じて草刈を実施しているため、事前に実施時期などの情報を収集して、なるべく同時期に実施できるよう努めます。

河川沿いに植栽されたサクラは、市が管理する以外のサクラが多数存在しておりますが、市が管理する樹木については、必要な管理を施すよう努めます。

なお、サイクリングコースの照明は、現在設置されている箇所以外は、電源確保等の問題から、今のところ計画はありません。

(都市局公園緑地部花見川公園緑地事務所)

要 望 2

「幕張町五丁目中心街から海浜幕張方面に向かう道路に付き安全確保・利便性確保のため信号機設置等のお願い」

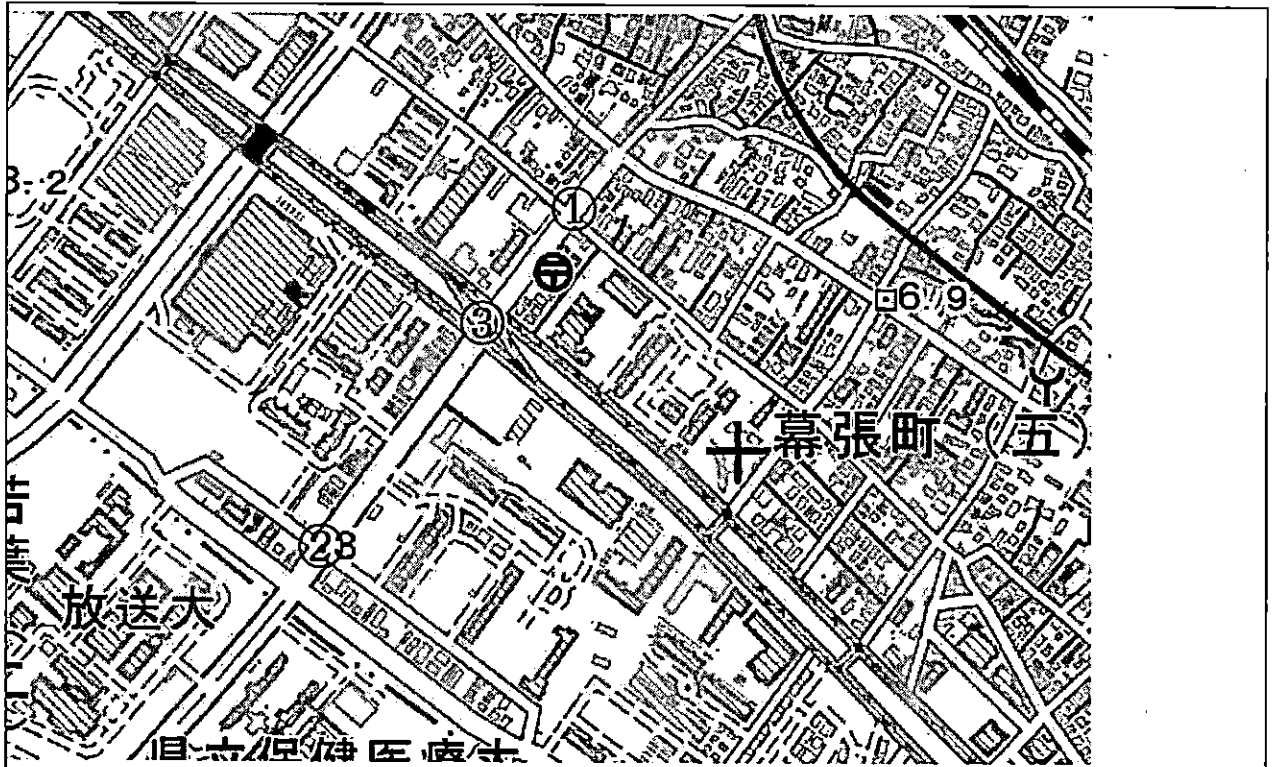
安全確保及び利便性確保のため、別紙図面①・②の信号機設置及び別紙図面③の交差点の改良を要望いたします。

幕張イトーヨーカドー前を走る主要地方道千葉鎌ヶ谷・松戸線（以下、主要道路という）は主要幹線道路の名の通り、相当の交通量になっています。このため、主要道路とほぼ平行に走っているひび野幕張町線及び205号線へ自動車の流れは移動してきています。自動車利用の増加にもかかわらず、この平行線道路には、信号機の無い交差点があります。別紙図面の2ヶ所（①と②）です。地域に勤務する人、地区の高齢者、小中学校の子どもたちはこの信号機の無い道路・交差点を利用しておりますが、ヒアリハットを起こす場所として指摘されたままであり、改善に繋がっておりません。これ以上、利用者に苦痛、恐怖をおこさせないように安全確保のため、早期に信号機設置をお願いします。

また、国道14号線とひび野幕張町線との大型交差点（別紙図面③）の利用については、標識上は専用自転車路を利用するか、横断橋を渡るか、遠くの平面交差点を利用する方法しかありません。しかしながら、高齢者には横断橋の利用は困難が伴っています。高校生でも横断橋を利用していません。横断道路部分は自転車専用となっており、多くの歩行者が法違反を承知で自転車道路を利用しているのが現状です。

したがって、利用者の現状を考え、平面交差化を要望します。国道の自動車優先ではなく、交差点を利用する人間優先にしてください。この道路はイトーヨーカドー前の主要道路に劣らない道路状況に変化しています。

上記の理由にて、別紙図面の3ヶ所について、信号機設置と交差点の改良を要望いたします。



(出典：国土地理院ウェブサイト)

回答

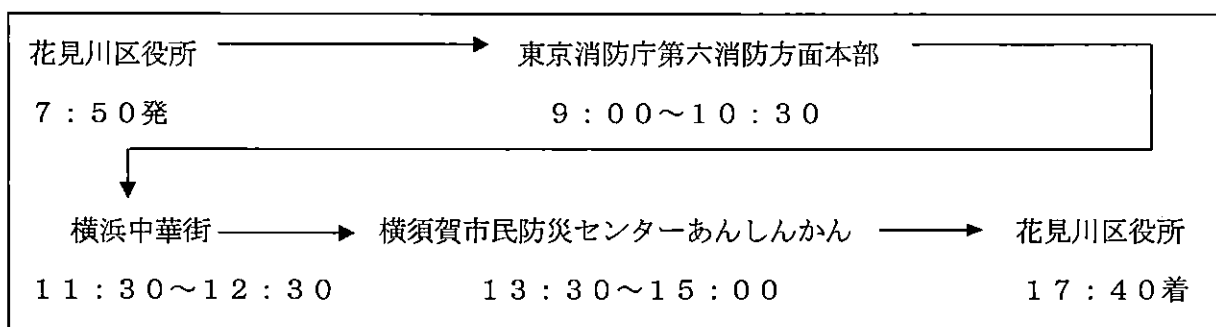
要望のありました2つの交差点に対する信号機の設置、幕張町5丁目交差点の国道横断歩道の設置につきましては、公安委員会（警察）の所管となりますので、地域を管轄する千葉西警察署に情報提供いたします。

(市民局市民自治推進部地域安全課)

平成30年度花見川区連協研修視察概要

- 1 テーマ 防災意識が高い地域を目指して
- 2 目的 災害時における対応力を学び、減災に役立て、防災意識を高める。
- 3 研修視察日時 平成30年11月15日(木)
午前7時50分出発～午後5時40分帰着(予定)
(7時40分集合)
- 4 集合場所 花見川区役所駐車場(別紙「駐車位置図」参照)
- 5 研修視察先 ①東京消防庁第六消防方面本部
②横須賀市民防災センターあんしんかん
- 6 研修会場 ①東京消防庁第六消防方面本部
電話：03-3851-0119
②横須賀市民防災センターあんしんかん
電話：046-821-6488
- 7 昼食先 横浜中華街
所在地：神奈川県横浜市中区

8 行程



- 9 当日の緊急連絡先 ☎043-275-6203(区連協事務局)

※当日欠席される場合は、7:35~7:50の間に事務局へご連絡ください。